

平成25年度北海道原子力防災訓練等に係る年間計画（案）

北海道原子力防災訓練等に係る基本方針に基づき、訓練及び研修を次のとおり実施する。

※原子力災害対策指針や、地域防災計画において検証すべき項目もあわせ、訓練及び研修を検討する。

I 訓練

道及び関係町村は、次の訓練について実施要領等を作成の上実施する。

なお、次に掲げる訓練以外の訓練についても、必要に応じ、共同または単独で実施する。

1 北海道原子力防災訓練

◇ 実施目的： 防災関係機関が協力して原子力防災対策を円滑に実施できるよう、関係機関の連携、防災業務関係者の防災技術の向上を図るとともに、地域住民の防災意識の高揚や、防災対策に関する理解促進を図ることを目的として、今年度については避難等の判断基準を適用した、オフサイトセンター運営、広域避難、住民広報及び緊急被ばく医療活動などの訓練を実施する。

◇ 実施予定時期：平成25年秋頃

2 通信連絡訓練

◇ 実施目的： 平成24年度から防護措置区域が拡大したことを受け、原子力防災ネットワーク機器が配備されたことから、設備取扱いの習熟、防災関係機関相互において、初動体制の円滑な連携が図られるよう、定期的に初動対応活動の訓練を行う。

◇ 実施予定時期：毎月1回

3 緊急時環境放射線モニタリング講習会

◇ 実施目的： 緊急時モニタリング要員が緊急時モニタリング活動を円滑に実施できるよう、知識・技術の習得、連携の習熟を図る。

◇ 実施予定時期：基礎コース（7月～8月（3回））、実務コース（7月～8月（2回））
応用コース（10月）

4 緊急被ばく医療講座

◇ 実施目的： 地域の緊急被ばく医療の実効性を確保するため、緊急被ばく医療に関する知識及び技術の習得を図る。

◇ 実施予定講座：除染コース、搬送コース、救護所活動コース

5 町村等が行う原子力防災訓練（個別訓練）

各町村等の実施計画に応じて支援を検討する。

Ⅱ 研 修

道及び関係機関は、次表の研修について、実施または職員等を派遣するとともに、次に掲げる研修以外の研修についても、必要性に応じ、実施または職員等の派遣を行う。

道では、今後、関係町村職員に対する基礎的・実践的知識の習得を目的とした新規講座の開催や、警察・消防機関に対して緊急時の活動に役立つような知識・技術の習得を目的とした新規講座の開催するとともに、必要性や関係機関のニーズに応じて、関係機関に対して研修の実施や講師等の派遣等の支援を行う。

区 分	研 修 名	実 施 目 的	主 催 機 関
原子力防災全般	共通基礎講座 共通コース	原子力防災対策に係る基礎的知識の習得	(財)原子力安全技術センター
	行政活動実践講座	原子力防災対策に係る実践的知識の習得	
	防災資機材取扱等講習会★	防災資機材の取扱い技術や原子力防災に係る知識等の習得	北海道、関係町村
	原子力防災基礎講座★	関係町村における原子力防災担当職員の原子力防災対策に係る知識の習得	北海道
災害対策本部 関係	災害対策本部運営研修	町村等における災害対策本部運営等に係る知識の習得	北海道
緊急時モニタ リング関係	モニタリング実務基礎講座	緊急時モニタリング技術に関する実践的知識・技術の習得	(財)原子力安全技術センター
	モニタリング実務実践講座	緊急時モニタリングセンター活動に必要な専門的知識・技術の習得	
	SPEEDIネットワークシステム 実務講座	SPEEDIネットワークシステムの利用に必要な実践的知識・技術の習得	北海道
	緊急時環境放射線モニタリング 講習会 【再掲】	緊急時モニタリングに係る知識の習得、技術の習熟、チームワークの形成	
緊急被ばく医療 関係	緊急被ばく医療講座【再掲】	救護所活動及び緊急被ばく医療に関する知識の習得	(財)原子力安全研究協会
消防・警察関係	共通基礎講座 消防団員向け 実務コース	消防団員が行う原子力防災活動に必要な実践的知識・技術の習得	(財)原子力安全技術センター
	消防・警察関係講座 消防職員向け 実践コース	消防隊員が行う原子力防災活動に必要な実践的知識・技術の習得	
	消防・警察関係講座 警察官向け実務コース	警察官が行う原子力防災活動に必要な実践的知識・技術の習得	
	原子力施設における火災防護 に関する研修	火災防護に関する知識の習熟、関係機関の相互理解の促進	
	原子力防災基礎講座 消防・警察向け★	関係消防・警察関係職員の原子力防災対策に係る知識・技術の習得	北海道
住民研修・ 講演会	原子力防災研修会★	原子力防災に関する知識の普及	北海道、関係町村
	原子力環境センター講演会	原子力防災関係者等に対し原子力や環境に関する正しい知識の普及	北海道
その他	核燃料輸送講習会	核燃料輸送に係る安全対策と事故・防災対策に必要な知識の習得	(独)原子力安全基盤機構
	原子力防災実務研修及び原子力 緊急時対応演習	原子力防災への対応に係る実務的知識の習得と災害対策本部等での対応や連携についての対応能力を深める	

※ 「★」表示の研修は、今年度に新規開催もしくは研修内容を充実させるもの。

※ 表中の研修には一部、予定のものを含むため、変更になる場合がある。

※ 災害対策指針の改訂を踏まえ、追加の研修等の実施もある。

【参考】平成24年度の原子力防災研修実施状況について

区分	研修名	実施目的	実施日	実施場所	参加機関	参加人員
原子力防災全般	共通基礎講座 共通コース	原子力防災対策に係る基礎的知識の習得	7/11～7/12	共和町市民会館	共和町、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、小樽市、留寿都村、島牧村、黒松内町、真狩村、豊浦町、江別市、岩内・寿都地方消防組合、北後志消防組合、羊蹄山ろく消防組合、北海道運輸局、北海道開発局、北海道総合通信局、北海道労働局、小樽労働基準監督署、北海道産業保安監督部、北海道農政事務所、小樽海上保安部、(株)エヌ・ティ・ティ・コム北海道支社、(株)NTT東日本、北海道	74名
	行政活動実践講座	原子力防災対策に係る実践的知識の習得	9/12～9/14 10/16～10/18 11/6～11/8	東京都	共和町、北海道	3名
	防災資機材取扱等講習会	防災資機材の取扱い技術や原子力防災に係る知識等の習得	①10/22 ②1/25、2/18 ③5/21、6/25、8/8、9/18	①共和町 ②ニセコ町 ③仁木町	①共和町 ②ニセコ町 ③仁木町	①29名 ②40名 ③89名
災害対策本部関係	災害対策本部運営研修	町村における災害対策本部運営等に関する知識習得	9/11	原子力防災センター	共和町、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、岩内・寿都地方消防組合、羊蹄山ろく消防組合、北海道	32名
緊急時モニタリング関係	モニタリング実務基礎講座	緊急時モニタリング技術に関する実践的知識・技術の習得	8/1～8/2	原子力環境センター	余市町、黒松内町、鹿部町、北後志消防組合、北海道農政事務所、北海道地方環境事務所、(株)エヌ・ティ・ティ・コム北海道支社	13名
	SPEEDIネットワークシステム実務講座	SPEEDIネットワークシステムの利用に必要な実践的知識・技術の習得	7/24～7/26 11/13～11/15	東京都	北海道	2名
	緊急時環境放射線モニタリング講習会	緊急時モニタリングに係る知識の習得、技術の習熟、チームワークの形成	①6/20 ②7/26、8/7 ③7/27、8/8 ④10/12、10/17	原子力環境センター	①サーベイメーター基礎コース 寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村 ②基礎コース 泊村、共和町、岩内町、神恵内村、北海道電力(株)、北海道 ③実務コース 岩内町、神恵内村、北海道電力(株)、北海道 ④応用コース 泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、北海道電力(株)、北海道	①26名 ②52名 ③38名 ④48名
緊急被ばく医療関係	緊急被ばく医療基礎講座Ⅱ(救護所活動コース)	救護所にて行う初期被ばく医療活動に関する技術の習得	2/7	岩内地方文化センター	共和町、岩内町、岩内協会病院、余市協会病院、北海道薬剤師会、北海道	18名
	緊急被ばく医療初級講座	緊急被ばく医療に関する知識の習得	8/4	札幌医科大学	余市町、岩内・寿都地方消防組合、羊蹄山ろく消防組合、小樽市消防本部、札幌医科大学附属病院、北海道がんセンター、倶知安厚生病院、王子総合病院、自衛隊札幌病院、日鋼記念病院、北見赤十字病院、ミネルバ病院、札幌西区病院、苫小牧市立病院、八雲総合病院、留萌市立病院、日本赤十字社北海道支部航空自衛隊、北海道	46名
	緊急被ばく医療基礎講座Ⅰ・Ⅲ、専門講座Ⅰ・Ⅱ	緊急被ばく医療に関する技術の習得	①8/5 ②11/1～11/2 ③11/2～11/3、2/15～2/16	①岩内協会病院 ②岩内文化センター、泊発電所 ③立川市、福島医科大学	①基礎Ⅰ(除染・搬送) 岩内・寿都地方消防組合、北後志消防組合、羊蹄山ろく消防組合、岩内協会病院、旭川医科大学病院、北海道がんセンター、倶知安厚生病院、余市協会病院、北見赤十字病院、前田医院、航空自衛隊 ②専門Ⅰ(救護) 岩内・寿都地方消防組合、札幌市消防局 ③専門Ⅱ(医療関係者) 札幌医科大学附属病院、北海道がんセンター	①37名 ②8名 ③3名
消防・警察関係	消防・警察関係講座 警察官向け実務コース	警察官が行う原子力防災活動に必要な実践的知識・技術の習得	6/19～6/20	北海道建設会館	北海道警察	26名
	原子力施設における火災防護に関する研修	火災防護に関する知識の習熟、関係機関の相互理解促進	7/25	原子力防災センター、泊発電所	岩内・寿都地方消防組合、北後志消防組合、羊蹄山ろく消防組合、小樽市消防本部、北海道	18名
住民研修・講演会	原子力防災研修会	原子力防災に関する知識の普及	①12/16 ②4/8、4/9 ③7/6、10/2 ④8/20、8/30、9/7、10/10、10/24、10/31	①神恵内村 ②蘭越町 ③ニセコ町 ④仁木町	関係町村住民ほか	①16名 ②265名 ③195名 ④65名
	原子力環境センター講演会	原子力防災関係者等に対し原子力や環境に関する正しい知識の普及	2/26	原子力環境センター	泊発電所周辺住民ほか	35名
その他	原子力防災実務研修及び原子力緊急時対応演習	原子力防災への対応に係る実務的知識の習得と災害対策本部等での対応や連携についての対応能力を深める	9/19～9/20	原子力防災センター	共和町、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、北後志消防組合、羊蹄山ろく消防組合、第一管区海上保安本部、小樽海上保安部、北海道電力(株)、北海道	73名